

ゲッツェル8年振りの再登場。ブルガリアの名花ストヤノヴァを迎え、ウィーン作品と前回の第2番に続くシューマン第4番をお届けします。

指揮 conductor

サツシャ・ゲッツェル

Sascha Goetzl

The 142nd Subscription Concert

ハイドン

Haydn

交響曲第39番ト短調 Hob. I:39

Symphony No. 39 in G minor Hob. I:39

ツェムリンスキー

Zemlinsky

シンフォニエッタ op.23

Sinfonietta for orchestra op. 23 (1934)

ベルク

Berg

7つの初期の歌

Sieben frühe Lieder (7 Early Songs)

シューマン

Schumann

交響曲第4番二短調 op.120[1841年初稿]

Symphony No. 4 in D minor op. 120 [First Version of 1841]

(c) Özge Balkan



メゾソプラノ mezzosoprano

スヴェトリーナ・ストヤノヴァ

Svetlina Stoyanova

(c) Monarca Studios

日時・会場 2025年4月18日(金) 開演19時(開場18時30分)
19:00 on Friday, April 18th

19日(土) 開演14時(開場13時30分)
14:00 on Saturday, April 19th

日本製鉄
紀尾井ホール
NIPPON STEEL Kioi Hall

料(消費税込)金 S席 8,800円 A席 7,800円 B席 5,800円
U29 A席 2,000円 U29 B席 1,500円

当日会場価格は各券種+500円となります(各種割引の対象外)

※料金は税込みです。本紙掲載の料金のほか、所定の手数料がかかります。手数料はお支払方法により異なります。

※各会員割引は各公演1会員様4枚までとなります。

※U29は公演当日に29歳以下の方を対象とする優待料金です。取扱いは紀尾井ホールウェブチケットのみで、枚数には制限があります。詳しくは紀尾井ホールウェブサイトをご覧ください。

発売日

2025年1月10日(金) 正午(12時)~

にっぽんせいつ

【主催】公益財団法人 日本製鉄文化財団

「選択セット券(4回セット)」のご案内 4回の定期演奏会をお得に聴けて、各種特典もあります。詳しくは、<https://kioihall.jp/kco2025> まで

チケット申込み

紀尾井ホールウェブチケット
<https://kioihall.jp/tickets>

操作方法については、ヘルプデスク 0570-550372

(火~金 12時~16時)へお問合せください。

チケットぴあ <https://t.pia.jp> [Pコード:286-786]

イープラス <https://eplus.jp>

CNプレイガイド 0570-08-9999(10時~18時 年中無休)
<https://www.cnplayguide.com/>

※出演者・曲目は予告なく変更となる場合があります。
※小学生のご鑑賞には保護者(成人)のご同伴をお願いします。
※乳幼児等未就学の方のご同伴・ご入場はご遠慮ください。

※不測の事態で公演中止となる可能性があります。その場合はウェブサイトにてお知らせいたします。公演中止の場合に限り、チケットご購入者に券面表示金額にて払戻しいたします。

無料で招待席「紀尾井みらいシート」

小学生から高校生まで(公演日基準)とその保護者をご招待。詳しくは裏面をご覧ください。

【特別協賛】

三井不動産
MITSUI FUDOSAN

【協賛】

住友商事株式会社

MITSUI & CO.

三菱商事株式会社

紀尾井ホール室内管弦楽団 第142回定期演奏会

2025年度はゲッツェル8年振りの再登場で幕を開けます。KCO3度目の出演となる今回は、2020年にキャンセルを余儀なくされたプログラムを再編成し、ハイドン、ツェムリンスキー、ベルクというゲッツェルのお国ものとも言うべきウィーン作品と、シューマンの交響曲第4番を組み合わせました。ハイドンの全方位的才能を見事に示す短調交響曲の傑作第39番に、ブラームスに評価され世に出、後にコルンゴルトの師にもなったツェムリンスキーのモダンさが光る《シンフォニエッタ》、ロマンティシズムと官能性を漂わせ、声とオーケストラが濃密な絡み合いを聴かせるベルクの《7つの初期の歌》、そしてシューマンがクララと結婚後、最初の彼女の誕生日にプレゼントした交響曲第4番の初稿版をお聴きいただきます。ソリストには、2020年の企画時と同じく、ウィーン国立歌劇場から世界の舞台へと活躍の場を転じたスヴェトリーナ・ストヤノヴァをお迎えします。



指揮 サッシャ・ゲッツェル Sascha Goetzl, conductor

ウィーン生まれ。ヴァイオリニストとしての教育を受けつつ、指揮をリチャード・エスターライヒャーとヨルマ・パヌラに師事。その後、米国にて小澤征爾、リカルド・ムーティ、アンドレ・プレヴィン、ズービン・メータ、バルナルト・ハイティングラの薫陶を受ける。2022年9月より、フランス国立ロワール管弦楽団音楽監督に4年間の任期で就任予定。2022年1月からは、カナダ・ナショナル・ユース管弦楽団の音楽監督にも指名されている。現在ソフィア・フィルハーモニー管弦楽団の首席客演指揮者。これまででボルサン・イスタンブール・フィルハーモニー管弦楽団(BIFO)の芸術監督並びに首席指揮者、神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者、ブルターニュ交響楽団の首席客演指揮者、クオピオ交響楽団(フィンランド)

首席指揮者を務める。

オペラでは、ウィーン国立歌劇場で14年秋に大成功を取めた《フィガロの結婚》によるデビューに続き、《こうもり》、《ドン・ジョヴァンニ》、《魔笛》、《ラ・ボエーム》、《ばらの騎士》など6演目を指揮。また、マリンスキー劇場およびチューリヒ歌劇場にてモーツァルトの数々のオペラも指揮している。

イスラエル・フィル、バーミンガム市交響楽団、ハノーファー北ドイツ放送フィル、フランス国立管弦楽団、ベルリン交響楽団などに客演。国内では、NHK交響楽団、紀尾井ホール室内管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団などを指揮している。

ボルサン・イスタンブール・フィルハーモニー管弦楽団とは、タネジ、チャイコフスキー、ペリリオーズ、ビゼー、リムスキー=コルサコフ、レスピーギ、シュミットなどのCDをドイツ・グラモフォン、ONYX、ワーナーレーベルよりリリースしており、いくつかの受賞アルバムも含まれる。

紀尾井ホール室内管弦楽団には2015年4月の第99回定期演奏会でデビュー、以後、2017年10月第109回に出演。2020年11月の第124回にも出演予定だったがパンデミックのためキャンセルとなり、今回はその再企画公演となる。



メゾソプラノ スヴェトリーナ・ストヤノヴァ Svetlina Stoyanova, mezzosoprano

ブルガリアのソフィア生まれ。グラスゴー大学で心理学を学んだ後、スコットランド王立音楽院の声乐科でクレア・シアラーに師事した。

在学中の2017年に権威あるノイエ・シュティメン(新しい声)コンクールで優勝し、その後すぐに2018年ニース・コート・ダジュール歌劇場で《フィガロの結婚》ケルビーノ役で国際デビューを果たした。この成功に続き、同年のプレゲンツ音楽祭で《セビリアの理髪師》ロジーナ役にも出演。

さらに同じ2018年からはウィーン国立歌劇場で《ナクソス島のアリアドネ》を皮切りに、2シーズンにわたりソリストおよびアンサンブルの一員を務めた。

2020/21年には、フィレンツェのニュージェネレーション・フェスティバルでチェネレントラ役でイタリアデビュー、続いてロッシェニ・オペラ・フェスティバルでミラノ大使のコンサートに出演。ボリショイ劇場、ソフィア歌劇場でもデビューを果たした。2022年にはジョナサン・コーエン指揮《アルチーナ》でグラインドボーン音楽祭デビュー。22年アムステルダム・コンセルトヘボウでのパッティストーニ指揮マスカーニ《友人フリッツ》にも出演。

ミラノ・スカラ座でも2021年ダントーネ、ハーディング、シャイー、ルセラに認められ、24年10月にも《ラインの黄金》ヴェルグンデ役を歌った。

今後はチューリヒ歌劇場2024年末《ロミオとジュリエット》、25年2月ライン・ドイツ・オペラ《ラ・チェネレントラ》、25年4月ワルシャワ大劇場《ナクソス島のアリアドネ》などが予定されている。

2019年のフォーブス・ブルガリア「30歳未満の30人」リストに選ばれ、2020年にはブルガリア共和国文化省から「ブルガリア文化の世界的な普及に貢献した功績に対する証明書」を授与された。

今回が日本デビュー。

<https://www.svetlinastoyanova.com/>

日本製鉄紀尾井ホールにご支援いただいている企業および個人の方々です

- 紀尾井サポートシステム会員(五十音順・「株式会社」等表記及び敬称略)
- 《特別協賛会員》 住友商事/日鉄ソリューションズ/三井不動産/三井物産/三菱商事/三菱地所
 - 《みやび会員》 伊藤忠商事/大島造船所/大林組/鹿島建設/商船三井/菅原/住友商事/Dr.かすみ永田町クリニック/日本郵船/丸紅/三井住友銀行/三井住友信託銀行/三井不動産/三井物産/三菱商事/三菱地所/メタルワン ほかに匿名2社
 - 《ひびき会員》 オカムラ/高砂熱学工業/竹中工務店/東京きらびフィナンシャルグループ/みずほ証券/山下設計
 - 《みどり会員》 青鬼運送/赤坂維新號/今治造船/ヴォートル/エケーディ/花原冷熱システム/ザ・キャピトルホテル 東急/三協/清水建設/上智大学/西武リアルティソリューションズ/大成建設/千代田商事/テイスティング/東芝ライフテック/永田音響設計/ニュー・オーター/ハウス食品グループ本社/バナソニック/三菱UFJ銀行/三菱UFJ信託銀行/三菱UFJモルガン・スタンレー証券/ミュージック/明治舞台/ヤマハサウンドシステム/ワークショップ21
 - 《あおい会員》 青木陽介/浅沼雄二/浅見 恵/石崎智代/磯部治生/伊藤真理子/上野真志/馬屋原貴行/大内裕子/大垣尚司/大久保なほ子/太田清史/大花謙一/小川 保/小倉 ヒロ・ミハエ/榎谷敏秀/片山國正/片山龍輔/加藤悠志/加藤優一/神川典久/川口祥代/川島知恵/菊池恒雄/木谷 昭/楠野貞夫/粟山信子/河野紗妃/小坂部恵子/高藤公善/坂詰貴司/坂根和子/佐久間庸行/佐野千絵/佐部いづ子/潮崎通康/柴田雅美/清水 正/清水多美子/清水康子/白土英明/新角卓也/鈴木幸/鈴木亮/鈴木 亮/高杉哲夫/田中進/陳 艶君/田頭亜里/戸田純也/中塚 雄一/中西達郎/中野洋子/中村健司/中村昌子/中山昌樹/原田清朗/藤村行俊/冬木寛義/北條哲也/堀川将史/牧本恵美子/松枝 力/松尾芳樹/松本美恵/真野美千代/丸井正樹/水口美輝/養輪永世/宮島正次/宮田宜子/宮武悦子/宮原 薫/宮本信幸/ミューズM/村上嘉代次/村上敏子/持留宗一郎/八木一夫/八木高子/矢田部靖子/山内寿美/山口 彰/山口 聡/横手 聡/吉田季光/吉見 亨/渡邊一夫 ほかに匿名44名 計244名
- (2024年12月1日現在)

日本製鉄文化財団 日本製鉄紀尾井ホールでは、皆さまからのご支援をお待ちしております。

<紀尾井サポートシステム(寄附会員制度)>はこちら =>



無料招待席

紀尾井みらいシート

日本製鉄文化財団では若い世代の方に生演奏の感動を体験いただくための「紀尾井みらいシート」を設けています。小学生から高校生の皆さんを対象に主催公演にご招待します。

対象：小学生から高校生まで(公演日基準)とその保護者(※)
※小学生は保護者同伴必須、
中学生は保護者の承諾で本人単独での応募・来場可。

ご招待席数：10席
応募期間：2025年1月10日(金) 正午～3月18日(火) 正午
当選通知：締切後1週間以内をめぐにお知らせします。

応募方法：以下のURLを直接入力いただくか、
右QRコードからお進みください。
<https://kiiohall.jp/kiioimiraiseat>
※応募多数の場合は抽選となります。



日本製鉄
紀尾井ホール

公益財団法人 日本製鉄文化財団

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町6番5号 ☎03-5276-4500(代)
ホームページアドレス <https://kiiohall.jp>

●四ツ谷駅 赤坂口・麹町口(JR線・丸の内線・南北線)徒歩6分 ●麹町駅 2番出口(有楽町線)徒歩8分
●赤坂見附駅 D出口(銀座線・丸の内線)徒歩8分 ●永田町駅 7番出口(半蔵門線)徒歩8分